

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(令和元年6月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査①】)

【大気質、水質（一般項目）】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪市港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 事後調査の概要

1. 調査概要	I - 1
2. 工事の実施状況	I - 3
3. 調査結果の概要	I - 4

II 事後調査結果

1. 大気質	II - 1
2. 水質	II - 9

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく令和元年6月(大気質、水質)の事後調査の概要は表-1に、調査地点の位置は図-1に示すとおりである。

表-1(1) 事後調査の概要 (埋立地周辺における調査 大気質)

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点(南港中央公園局)	6月1日~30日	通年連続

表-1(2) 事後調査の概要 (埋立地周辺における調査 水質 (一般項目))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全燐(T-P)	5点×2層 【1, 2, 3, 4, 5】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m	6月11日	1回/月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質(SS) クロロフィルa			

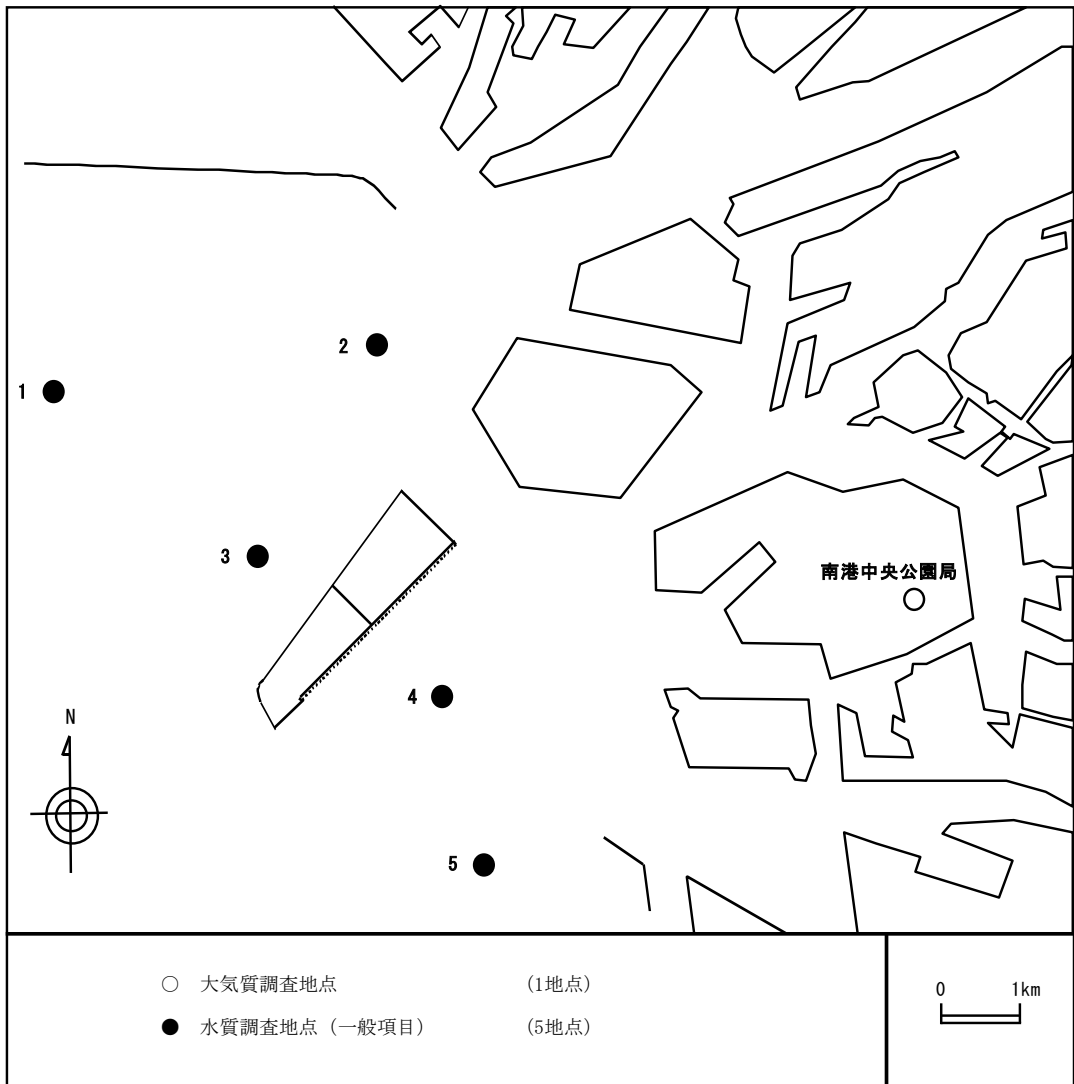
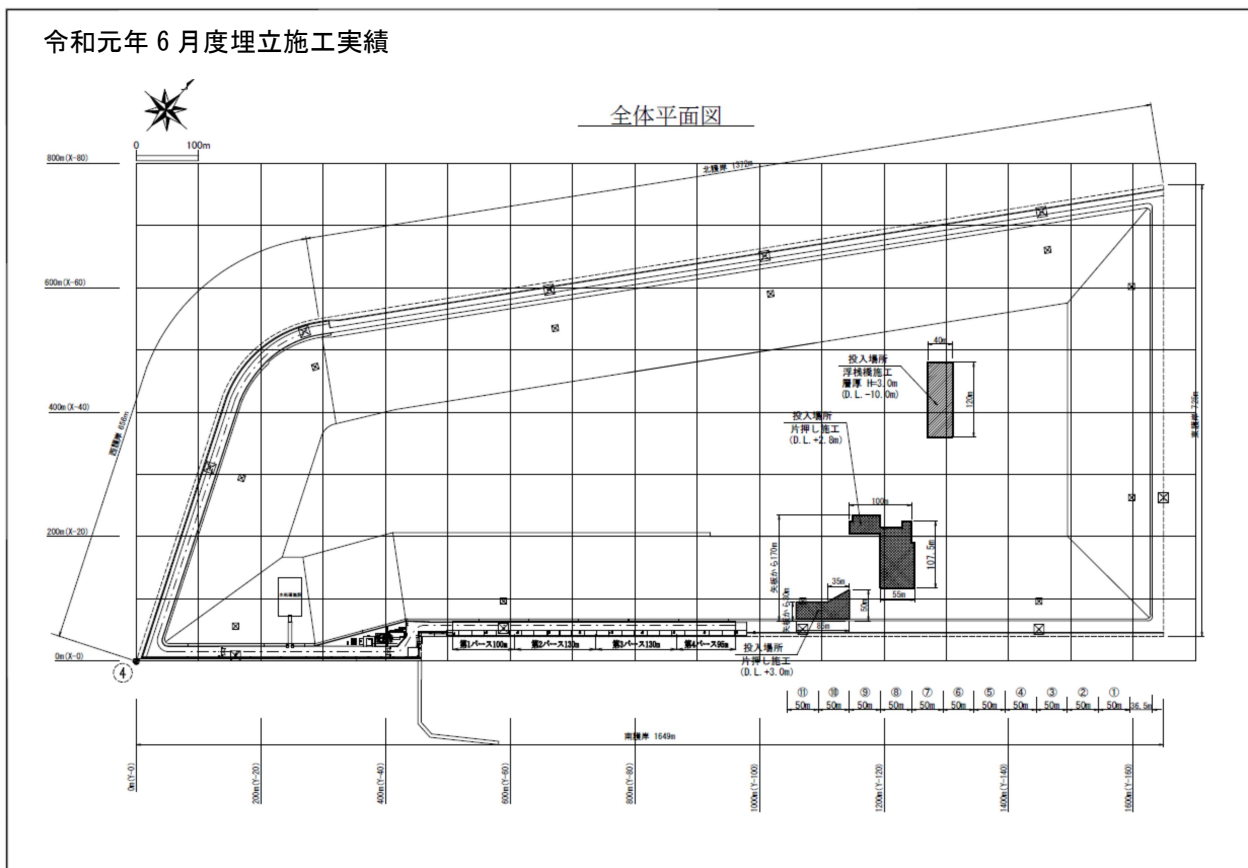


図-1 大気質・水質(一般項目)の調査地点

2. 工事の実施状況

令和元年6月の工事の実施状況は、図-2に示すとおりである。



埋存量(m ³)	進捗率(%)
5,171,282	37.0

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m³

図-2 工事の実施状況 (大阪沖処分場平面図)

3. 調査結果の概要

埋立地周辺における調査

(1) 大気質 [大気質様式第1号～8号]

- 1) 二酸化硫黄 (SO₂) 【環境基準値：日平均値：0.04ppm 以下、1時間値：0.1ppm 以下】
二酸化硫黄(SO₂)の月平均値は、0.004ppm であった。また、日平均値の最高値は0.008ppm、1時間値の最高値は0.017ppm であり、環境基準値を下回っていた。
- 2) 二酸化窒素 (NO₂) 【環境基準値：日平均値 0.04～0.06ppm のゾーン内またはそれ以下】
二酸化窒素(NO₂)の月平均値は、0.019ppm であった。また、日平均値の最高値は0.041ppm であり、環境基準値の範囲内であった。
- 3) 浮遊粒子状物質 (SPM) 【環境基準値：日平均値 0.10mg/m³以下、1時間値：0.20 mg/m³以下】
浮遊粒子状物質 (SPM) の月平均値は、0.018mg/m³であった。また、日平均値の最高値は0.037mg/m³、1時間値の最高値は0.058mg/m³であり、環境基準値を下回っていた。

注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

(2) 水質

①一般項目 [水質様式第1号]

- 1) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】
水素イオン濃度 (pH) は上層で 8.0～8.1、下層で 7.9～8.1 の範囲であり、全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。
- 2) 化学的酸素要求量 (COD) 【環境基準値：3mg/L 以下】
化学的酸素要求量 (COD) は上層で 1.4～3.6mg/L、下層で 0.8～1.3mg/L の範囲であり、上層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。
環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 4 (3.6mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果（平成 12 年度）は上層で 1.6～4.9mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。
- 3) 溶存酸素量 (DO) 【環境基準値：5mg/L 以上】
溶存酸素量 (DO) は上層で 6.9～7.8mg/L、下層で 4.6～7.0mg/L の範囲であり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では一部の調査地点において環境基準値を下回っていた。
環境基準値を下回っていた調査結果は、下層の調査地点 1 (4.6mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果（平成 12 年度）は下層で 0.6～11mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

4) 全窒素 (T-N) 【環境基準値 : 0.6mg/L 以下】

全窒素 (T-N) は上層で 0.41~0.94mg/L、下層で 0.21~0.32mg/L の範囲であり、上層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 1 (0.62mg/L)、調査地点 4 (0.94mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は上層で 0.46~2.1mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

5) 全燐 (T-P) 【環境基準値 : 0.05mg/L 以下】

全燐 (T-P) は上層で 0.056~0.13mg/L、下層で 0.017~0.077mg/L の範囲であり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っており、下層でも一部の調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 1 (0.080mg/L)、調査地点 2 (0.071mg/L)、調査地点 3 (0.056mg/L)、調査地点 4 (0.13mg/L)、調査地点 5 (0.080mg/L) 及び下層の調査地点 1 (0.077mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は上層で 0.021~0.15mg/L、下層で 0.020~0.25mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

6) 濁度

濁度は上層で 1~3 度(カリン)、下層で 1~4 度(カリン)の範囲であった。

7) 浮遊物質 (SS)

浮遊物質 (SS) は上層で 1~3mg/L、下層で 1~6mg/L の範囲であった。

8) コロイド a

コロイド a は上層で 6.1~18.2 μ g/L、下層で 0.9~2.4 μ g/L の範囲であった。

《 参考 》

■環境基準値等（本報告関係分）

1. 環境基準

(1)大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、 1時間値が0.1ppm以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでの ゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、 1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。

(2)水質

①水質（海域）

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度（pH）	7.8以上 8.3以下
	化学的酸素要求量（COD）	3mg/L以下
	溶存酸素量（DO）	5mg/L以上
	n-ヘキサン抽出物質（油分等）	検出されないこと
III	全窒素（T-N）	0.6mg/L以下
	全燐（T-P）	0.05mg/L以下

注) 1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及びn-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全燐の基準値は年間平均値である。

2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。

公共用水域における環境基準（BOD又はCOD）の評価方法について（昭和52年環水管52号）

(1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が75%以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。
なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「75%水質値」を用いるものとする。

75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ0.75×n番目（nは日間平均値のデータ数）のデータ値をもって75%水質値（0.75×n番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる）とする。

(2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち75%以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。

(3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について

これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内のすべての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

2. 事業実施前調査結果（平成12年度・水質（一般項目））

項目	区分	事業実施前調査 (平成12年度・調査地点1～5)	
		最小値 ～ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) [-]	上層	7.7 ～ 8.6 (13/60)	—
	下層	7.8 ～ 8.3 (0/60)	—
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	上層	1.6 ～ 4.9 (34/60)	3.2 ～ 3.9 (5/5)
	下層	1.2 ～ 3.6 (4/60)	2.0 ～ 2.2 (0/5)
溶存酸素量 (DO) [mg/L]	上層	5.2 ～ 14 (0/60)	8.6 ～ 9.8
	下層	0.6 ～ 11 (14/60)	6.2 ～ 6.9
全窒素 (T-N) [mg/L]	上層	0.46 ～ 2.1	0.91 ～ 1.1 (5/5)
	下層	0.29 ～ 0.82	0.44 ～ 0.49 (0/5)
全磷 (T-P) [mg/L]	上層	0.021 ～ 0.15	0.061 ～ 0.098 (5/5)
	下層	0.020 ～ 0.25	0.038 ～ 0.063 (1/5)

- 注) 1. 「最大～最小」の値は、調査地点1～5における全調査地点の最小値と最大値を示す。
 2. m：環境基準値を満たしていないデータ数、n：総データ数を示す。
 3. 「平均値」の値は、各調査地点における年平均値の最小～最大を示しているが、化学的酸素要求量の「平均値」は各調査地点における75%値の最小～最大を示す。

II 事後調查結果

大気質測定結果総括表 [令和元年6月分]

項 目		測 定 局
		南港中央公園
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	30
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	713
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	30
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	1
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	716
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	30
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	717
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0
備 考		

注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

二酸化硫黄測定結果〔令和元年6月分〕

測定局		南港中央公園	
項目		日平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)
日	1 (月)	0.006	0.016
	2 (火)	0.005	0.010
	3 (水)	0.003	0.008
	4 (木)	0.005	0.012
	5 (金)	0.006	0.015
	6 (土)	0.006	0.015
	7 (日)	0.004	0.008
	8 (月)	0.003	0.009
	9 (火)	0.003	0.014
	10 (水)	0.002	0.008
別	11 (木)	0.003	0.014
	12 (金)	0.003	0.009
	13 (土)	0.003	0.008
	14 (日)	0.002	0.009
	15 (月)	0.001	0.003
	16 (火)	0.002	0.009
	17 (水)	0.005	0.017
	18 (木)	0.005	0.009
	19 (金)	0.006	0.013
	20 (土)	0.008	0.016
値	21 (日)	0.005	0.011
	22 (月)	0.002	0.006
	23 (火)	0.001	0.009
	24 (水)	0.002	0.007
	25 (木)	0.003	0.009
	26 (金)	0.007	0.013
	27 (土)	0.002	0.010
	28 (日)	0.003	0.011
	29 (月)	0.006	0.015
	30 (火)	0.001	0.003
有効測定日数 (日)		30	
測定時間 (時間)		713	
月平均値 (ppm)		0.004	
日平均値の最高値 (ppm)		0.008	
1時間値の最高値 (ppm)		0.017	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

一酸化窒素測定結果 [令和元年6月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)
日	1 (月)	0.003	0.015
	2 (火)	0.002	0.004
	3 (水)	0.003	0.008
	4 (木)	0.005	0.023
	5 (金)	0.005	0.010
	6 (土)	0.005	0.016
	7 (日)	0.013	0.042
	8 (月)	0.002	0.003
	9 (火)	0.002	0.003
	10 (水)	0.004	0.011
別	11 (木)	0.004	0.010
	12 (金)	0.003	0.006
	13 (土)	0.003	0.006
	14 (日)	0.003	0.007
	15 (月)	0.002	0.004
	16 (火)	0.002	0.003
	17 (水)	0.004	0.010
	18 (木)	0.006	0.027
	19 (金)	0.008	0.036
	20 (土)	0.005	0.027
値	21 (日)	0.005	0.019
	22 (月)	0.003	0.007
	23 (火)	0.002	0.003
	24 (水)	0.003	0.004
	25 (木)	0.003	0.008
	26 (金)	0.005	0.030
	27 (土)	0.008	0.017
	28 (日)	0.005	0.016
	29 (月)	0.005	0.011
	30 (火)	0.003	0.004
有効測定日数 (日)		30	
測定時間 (時間)		716	
月平均値 (ppm)		0.004	
日平均値の最高値 (ppm)		0.013	
1時間値の最高値 (ppm)		0.042	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

二酸化窒素測定結果 [令和元年6月分]

測定局		南港中央公園		
項目		日平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)	
日	1 (月)	0.018	0.043	
	2 (火)	0.016	0.031	
	3 (水)	0.022	0.037	
	4 (木)	0.022	0.042	
	5 (金)	0.021	0.042	
	6 (土)	0.027	0.059	
	7 (日)	0.041	0.059	
	8 (月)	0.012	0.021	
	9 (火)	0.010	0.030	
	10 (水)	0.021	0.038	
	別	11 (木)	0.017	0.033
		12 (金)	0.017	0.026
		13 (土)	0.018	0.032
		14 (日)	0.017	0.031
		15 (月)	0.009	0.018
値		16 (火)	0.005	0.014
		17 (水)	0.025	0.063
		18 (木)	0.029	0.046
		19 (金)	0.024	0.039
		20 (土)	0.022	0.042
	21 (日)	0.028	0.056	
	22 (月)	0.015	0.028	
	23 (火)	0.008	0.023	
	24 (水)	0.015	0.025	
	25 (木)	0.018	0.030	
	26 (金)	0.027	0.049	
	27 (土)	0.022	0.037	
	28 (日)	0.013	0.027	
	29 (月)	0.016	0.031	
	30 (火)	0.006	0.014	
有効測定日数 (日)		30		
測定時間 (時間)		716		
月平均値 (ppm)		0.019		
日平均値の最高値 (ppm)		0.041		
1時間値の最高値 (ppm)		0.063		
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0		
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0		
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0		
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		1		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

窒素酸化物（NO+NO₂）測定結果〔令和元年6月分〕

測定局		南港中央公園		
項目		日平均值		1時間値の最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ /(NO+NO ₂) (%)	
日別値	1 (月)	0.022	84.0	0.048
	2 (火)	0.019	88.2	0.034
	3 (水)	0.025	87.0	0.044
	4 (木)	0.027	82.1	0.065
	5 (金)	0.025	81.6	0.051
	6 (土)	0.032	84.3	0.062
	7 (日)	0.054	76.6	0.095
	8 (月)	0.014	85.0	0.024
	9 (火)	0.013	83.0	0.033
	10 (水)	0.025	84.7	0.044
	11 (木)	0.020	82.2	0.042
	12 (金)	0.020	83.8	0.031
	13 (土)	0.021	84.3	0.037
	14 (日)	0.020	83.8	0.037
	15 (月)	0.011	78.4	0.022
	16 (火)	0.008	72.4	0.016
	17 (水)	0.029	86.3	0.073
	18 (木)	0.035	82.7	0.062
	19 (金)	0.032	75.0	0.072
	20 (土)	0.028	80.5	0.065
	21 (日)	0.033	84.8	0.075
	22 (月)	0.018	83.4	0.031
	23 (火)	0.010	78.7	0.026
	24 (水)	0.017	85.5	0.028
	25 (木)	0.021	85.6	0.037
	26 (金)	0.032	84.4	0.079
	27 (土)	0.030	72.7	0.048
	28 (日)	0.019	71.6	0.033
	29 (月)	0.021	77.6	0.037
	30 (火)	0.009	69.7	0.017
有効測定日数 (日)		30		
測定時間 (時間)		716		
月平均値 (ppm)		0.023		
日平均値の最高値 (ppm)		0.054		
1時間値の最高値 (ppm)		0.095		
月平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂) (%)		81.5		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂/(NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

$$\text{日(月)平均値 NO}_2 / (\text{NO} + \text{NO}_2) =$$

(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(月)間にわたる総和) /

(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

3. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

浮遊粒子状物質測定結果 [令和元年6月分]

測定局		南港中央公園	
項目		日平均値(mg/m ³)	1時間値の最高値(mg/m ³)
日	1 (月)	0.027	0.041
	2 (火)	0.028	0.035
	3 (水)	0.015	0.025
	4 (木)	0.016	0.027
	5 (金)	0.014	0.025
	6 (土)	0.021	0.033
	7 (日)	0.023	0.037
	8 (月)	0.012	0.016
	9 (火)	0.013	0.018
	10 (水)	0.008	0.015
別	11 (木)	0.014	0.022
	12 (金)	0.011	0.014
	13 (土)	0.013	0.022
	14 (日)	0.009	0.018
	15 (月)	0.005	0.014
	16 (火)	0.008	0.013
	17 (水)	0.012	0.020
	18 (木)	0.018	0.029
	19 (金)	0.029	0.040
	20 (土)	0.037	0.058
値	21 (日)	0.035	0.047
	22 (月)	0.023	0.033
	23 (火)	0.014	0.020
	24 (水)	0.009	0.013
	25 (木)	0.013	0.026
	26 (金)	0.025	0.036
	27 (土)	0.019	0.039
	28 (日)	0.016	0.039
	29 (月)	0.028	0.052
	30 (火)	0.022	0.040
有効測定日数 (日)		30	
測定時間 (時間)		717	
月平均値 (mg/m ³)		0.018	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.037	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.058	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

気象観測結果（風向・風速）〔令和元年6月分〕

測定局		南港中央公園			
項目		風速			最多風向 16方位
		平均風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位	
日別	1 (月)	0.4	1.1	WSW	CALM
	2 (火)	0.4	0.6	ESE, N, NE	CALM
	3 (水)	0.6	1.0	S	W
	4 (木)	0.6	1.1	WSW	NW
	5 (金)	0.5	0.9	WSW	W
	6 (土)	0.4	0.7	NW	CALM
	7 (日)	0.8	2.3	NE	NE
	8 (月)	0.8	1.6	NNW	W
	9 (火)	0.7	1.2	ESE	N
	10 (水)	0.7	1.9	N	N
	11 (木)	0.6	1.4	E	N
	12 (金)	0.7	1.6	N	W
	13 (土)	0.7	1.6	ENE	WNW
	14 (日)	1.6	3.5	SE	E
	15 (月)	2.0	4.3	E	E
値	16 (火)	0.8	1.6	NNW	WNW
	17 (水)	0.5	1.0	WSW, W	CALM
	18 (木)	0.6	1.0	ESE, E	WNW
	19 (金)	0.5	1.3	SE	CALM
	20 (土)	0.5	1.1	SW	CALM
	21 (日)	0.5	1.1	WNW	NW
	22 (月)	0.8	2.0	NE	N
	23 (火)	0.8	1.8	ENE	N
	24 (水)	0.7	1.4	WSW	NNE
	25 (木)	0.7	1.2	E	WNW
	26 (金)	0.5	1.0	WNW	CALM
	27 (土)	0.5	1.7	SE	CALM
	28 (日)	0.6	1.2	ESE	CALM
	29 (月)	0.4	1.2	NW	CALM
	30 (火)	0.9	2.0	SW	SW
測定時間 (時間)		720			
月平均風速 (m/s)		0.7			
月最大風速 (m/s)		4.3			
月最多風向 (16方位)		W			

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。

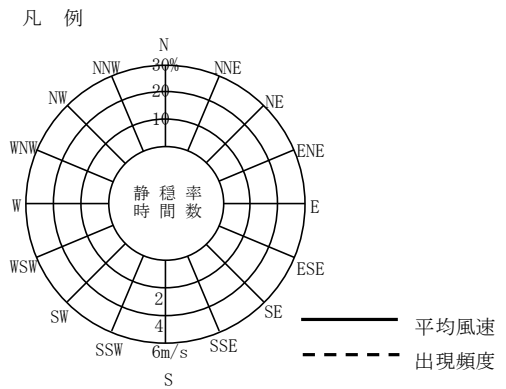
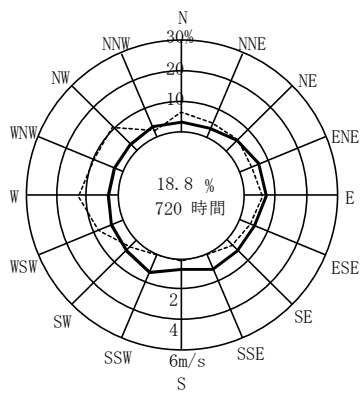
2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第8号（埋立地関連）

風向別出現頻度及び風向別平均風速 [令和元年6月分]

方位 項目	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度数	37	36	27	42	24	17	2	4	3	22	62	92	74	79	18	46	135	720
頻度 (%)	5.1	5.0	3.8	5.8	3.3	2.4	0.3	0.6	0.4	3.1	8.6	12.8	10.3	11.0	2.5	6.4	18.8	-
平均風速 (m/s)	0.6	1.0	1.3	1.4	1.0	0.9	1.0	0.7	1.2	0.9	0.8	0.7	0.6	0.6	0.8	0.7	0.2	-

測定局：南港中央公園局 風向風速計高さ：14.2m



注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

風配図 [令和元年6月分]

水質様式第1号

水質調査結果（一般項目）〔令和元年6月分〕

調査日：令和元年6月11日

項目	調査点		1	2	3	4	5	最小値	～	最大値	平均値
時刻			9:55	10:11	9:39	9:19	9:05		-		-
透明度	[m]		3.4	3.8	5.8	2.6	3.0	2.6	～	5.8	3.7
水温	[℃]		21.4	21.4	20.6	20.8	20.8	20.6	～	21.4	21.0
			19.0	19.4	19.0	19.0	19.2	19.0	～	19.4	19.1
塩分	[-]		21.5	19.4	26.4	22.5	28.0	19.4	～	28.0	23.6
			32.0	32.2	32.2	32.2	32.2	32.0	～	32.2	32.2
濁度	[度(カリン)]		1	1	2	1	3	1	～	3	2
			4	2	2	1	1	1	～	4	2
浮遊物質 (SS)	[mg/L]		2	2	1	3	2	1	～	3	2
			6	2	1	1	1	1	～	6	2
水素イオン濃度 (pH)	[-]		8.0	8.0	8.1	8.1	8.1	8.0	～	8.1	-
			7.9	8.0	8.0	8.0	8.1	7.9	～	8.1	-
化学的酸素要求量 (COD)	[mg/L]		2.7	1.4	2.7	3.6	2.5	1.4	～	3.6	2.6
			1.3	1.0	1.2	1.2	0.8	0.8	～	1.3	1.1
溶存酸素量 (DO)	濃度	[mg/L]	7.6	6.9	7.8	7.7	7.4	6.9	～	7.8	7.0
	飽和度	[%]	4.6	6.4	5.6	5.7	7.0	4.6	～	7.0	5.9
全窒素 (T-N)	[mg/L]		98	88	102	98	98	88	～	102	97
			60	84	73	75	92	60	～	92	77
全窒素 (T-N)	[mg/L]		0.62	0.56	0.41	0.94	0.57	0.41	～	0.94	0.62
			0.32	0.21	0.24	0.26	0.21	0.21	～	0.32	0.25
全燐 (T-P)	[mg/L]		0.080	0.071	0.056	0.13	0.080	0.056	～	0.13	0.083
			0.077	0.031	0.045	0.049	0.017	0.017	～	0.077	0.044
クロロフィル a (chl. a)	[μg/L]		6.2	6.1	9.9	18.2	12.7	6.1	～	18.2	10.6
			2.4	1.2	0.9	1.0	1.1	0.9	～	2.4	1.3

注) 上段：上層（海面下1m）
下段：下層（海底面上2m）

特記事項
